

## 木更津高専、外部評価委員会を開催

木更津高専では、去る1月26日（火）野波健蔵千葉大学理事ほか6名の学外有識者（①企業関係の有識者2名 ②教育関係の有識者2名 ③その他の有識者3名）を招き、外部評価委員会を開催した＝写真＝。今回は、第一期中期計画（平成16年度～平成20年度）が終了したことに伴い、その5年間の実績・評価を基に、①教育に関すること ②研究に関すること ③地域社会との連携に関すること ④国際交流に関すること ⑤その他管理運営に関することの5項目についての評価を受けた。

当日は、河上校長から今回の外部評価を行う趣旨説明及び挨拶の後、黒田教務主事から本校の概要説明、また、改修なった実験実習センター、実験室等の施設視察を行った。ヒアリングでは58の実績評価項目について、各担当者から説明があり、その説明に対する質疑応答が行われた。質疑では、中期計画に沿った取り組みが着実に実行されているが、「知的財産などについては、スケールメリットを生かした方策」を考えてはどうかなどの具体的な提案があった。

各評価項目に対する、委員の評価について外部評価報告書としてまとめ、各種業務の改善及び今後の年度計画に反映させることとしている。



委員会風景



校内視察風景